

平成15年度溶接工学夏季大学

製造現場で役立つ溶接技術とその新しい展開 ー高信頼化，低コスト化を目指してー

主 催：溶接学会

後 援：大阪大学大学院工学研究科生産科学教室

開催日：平成15年7月1日（火），2日（水），3日（木）

会 場：大阪科学技術センター 8階 小ホール
（〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4）

開催主旨：溶接・接合は，製品の加工や組立工程において必要不可欠な技術です。しかし，熟練した溶接技能者が不足する傾向にある現在，それら技術の継承は産業界の大きな課題となっています。さらに，製品の高度化，多様化に伴い，溶接・接合技術は単に「ものをつなぐ技術」にとどまらず，材料や製品の品質や機能を高め，あるいは新材料の創生にも有効な技術として重視されるようになってきました。しかし，それら溶接・接合技術の高度化を達成するには，材料科学，力学，加工プロセス学などに関する基礎的かつ広範な知識と経験が必要とされます。このような状況を鑑み，溶接学会では過去51回にわたって溶接工学夏季大学を開講し，溶接・接合の基礎から応用までを様々な角度から講義し，その普及に努めて参りました。

本年度の溶接工学夏季大学では，「製造現場で役立つ溶接技術とその新しい展開ー高信頼化，低コスト化を目指してー」という主題の下，溶接・接合技術の基礎から，高信頼化，低コスト化を目指した新しい溶接・接合プロセスや施工法の製造現場への適用についてまでを最新の情報を交えて平易に解説いたします。会員各位および関係技術者，研究者の方々の多数の参加を希望いたします。

◆プログラム案：（講義名は仮題，敬称略）

I. 溶接の基礎を学ぼう

7月1日（火）

9：40～11：40

溶接プロセス

大阪大学 黄地尚義

12：40～14：40

溶接材料科学

大阪大学 西本和俊

15：00～17：00

溶接力学

大阪大学 村川英一

II. 製造現場への適用

7月2日（水）

9：40～11：40

ここまで来たアーク溶接

（株）ダイヘン 原田章二

12：40～14：40

実用領域に入ったレーザ溶接

三菱重工業（株） 石出 孝

15：00～17：00

FSW は使えるか

川崎重工業（株） 古賀信次

7月3日（木）

9：40～11：40

ステンレス鋼の新分野への適用

住友金属工業（株） 小川和博

12：40～14：40

入熱・パス間温度管理の実際

（株）日本設計 藤田哲也

15：00～17：00

非破壊検査の最前線

非破壊検査（株） 横野泰和

◆参加費：会員：35000 円，一般：45000 円，学生：5000 円

（詳細は次号に掲載いたします）